



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 5 日

要請番号(JA 763 - 18 - 4 - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ウズベキスタン	青少年活動		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 3ヶ月	/	2019年 7月 から
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 対外貿易省				
属	2) 配属機関名 (日本語) ウズベキスタン・日本センターブハラ分室				<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会
機	3) 任地(ブハラ州ブハラ市) JICA事務所の所在地(タシケント市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
関	4) 配属機関の規模・事業内容 ウズベキスタンと日本が共同設立者となり、2001年タシケントに設立されたウズベキスタン・日本センター(通称UJC)は、ビジネスコース、日本語コースをはじめ、書道、茶道、生花の紹介といった相互理解コースを運営している。同センターのブハラ分室はJICAの技術協力プロジェクトにより2007年にブハラ大学構内の一画に開設された。ブハラ分室では主に日本語教育、相互理解促進、短期ビジネスコースなどを実施し、近年では一月平均で約1,500名が利用する「日本センター」として機能している。これまで青少年活動や日本語教育のJICAボランティアが計5名、現在は青少年活動の長期ボランティアが活動中である。				
要	1) 要請理由・背景 UJCはウズベキスタンと日本との間の様々な交流・情報発信のプラットフォームとなることが望まれており、その観点から幅広い相互理解促進事業を実施している。日本語教育を中心にスタッフが配置されており、相互理解促進を目的とした日本文化紹介の講座やイベントについては、それぞれの分野での素養のある人材でないと実施が難しい。現在の活動中の隊員は書道や折り紙などの講座を実施しているが、来館者の増える夏休み期間中に更なる日本文化紹介講座の充実を図るため、要請がなされた。 UJC http://www.ujc.uz/ja/ UJCブハラ分室 http://www.ujc.uz/ja/bukhara/ (ともに日本語)				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先や参加者の希望に合わせて異文化交流イベントや日本文化紹介講座の企画および運営を行う 2. 以下を含めた得意な分野に関し、日本文化紹介講座を開講する。 (日本の伝統遊び、そろばん、イラストや漫画の描き方、日本舞踊、ダンス、カラオケ等) 4. 広報活動等、潜在的日本語学習者および新たな日本語学習者獲得のための組織としての業務をサポートする。 5. その他、配属先の求める業務を行う。 活動は基本的に月-金曜の9:00-18:00。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、コピー機、プロジェクタ、DVDプレーヤー、ビデオデッキ、習字道具、茶道道具、浴衣、けん玉、そろばん、カラオケセットなど				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 総務担当兼日本語教師(男性 20代) 受付・相互理解コース担当(男性 20代) 日本語教師(女性 30代) 日本語教師アシスタント(女性 20代) 活動対象者:主に小中高生を中心とした青少年および大学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資	・ 免許/資格等 () 又は () ・ 性別 () 備考: ・ 学歴 () () 備考: ・ 経歴 () () 備考: ・ 青少年活動の企画・運営の経験			任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可	
格				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
条	地域概況 気候(ステップ気候) 気温(-20~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
件	特記事項 派遣時期は7月上旬の予定。職場の公用語はロシア語。通訳が必要となる場合にはUJCスタッフが対応する。				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 5 日

要請番号(JA 763 - 18 - 4 - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ウズベキスタン	青少年活動			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 3ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 対外貿易省				
属	2) 配属機関名 (日本語) ウズベキスタン・日本センター		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(タシケント市) JICA事務所の所在地(タシケント市)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 ウズベキスタンと日本が共同設立者となり、2001年タシケントに設立されたウズベキスタン・日本センター(通称:UJC)は、ビジネスコース、日本語コースを始め、書道、茶道、生花等の相互理解促進コース、聴覚障害者向けのITコース等を運営、日本語書籍を中心とした図書館も併設している。ビジネスコースは日本の企業経営の知見を取り入れた授業を行っており、ミニMBAとも呼ばれ、実業家として活躍している卒業生も多い。UJCは日本語能力試験の会場としても使用され、ウズベキスタンの日本語学習の中心となっている。設立以来これまでの入館者数約1,025,000人。 http://www.ujc.uz/ja (日本語)				
要	1) 要請理由・背景 UJCはウズベキスタンと日本との間の様々な交流・情報発信のプラットフォームとなることが望まれており、その観点から幅広い相互理解促進事業を実施している。その中でも、日本語学習者に対する日本語学習へのモチベーションアップとなるようなアクティビティや、潜在的日本語学習者に日本及び日本文化に興味を持たせ、日本語学習へと導くためのアクティブな日本文化紹介講座の企画、実施を計画している。この点で、来館者の増える夏休み期間中に学習者に生きた日本語と現代日本事情に触れさせるために短期ボランティアの協力が必要と考え、要請に至った。 UJC http://www.ujc.uz/ja/				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
概	1. 日本語学習者向けに図書館スペースで図書館蔵書を用いたアクティビティを実施する 2. 図書館スペースで現在実施中の各種サークル活動(日本語会話サークル、まんがサークル等)のサポートを行う。 3. 以下を含めた得意な分野に関し、日本文化紹介講座を開講する。 (日本の伝統遊び、イラストや漫画の描き方、日本舞踊、将棋、囲碁、そろばん、カラオケ等) 4. 広報活動等、潜在的日本語学習者および新たな日本語学習者獲得のための組織としての業務をサポートする。 5. その他、配属先の求める業務を行う。 活動は基本的に月-金曜の9:00-18:00。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 そろばん、囲碁セット、将棋セット、日本画用画材、水彩絵の具、けん玉、百人一首、いろはカルタ、手芸用品(ビーズ、ちりめん布等)、製菓道具、折り紙、カラオケマイクセット等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 UJC全体の職員約20名 主に活動と一緒に行動するのは広報文化班スタッフ4名と日本語コーススタッフ6名 対象者 主に小中高生を中心とした青少年および大学生		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資	・ 免許/資格等 () 又は () ・ 性別 () 備考: ・ 学歴 () () 備考: ・ 経歴 () () 備考: ・ 図書館等での青少年活動の企画・運営の経験 ・		任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
格			現職教員特別参加制度		
条			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
件					
等					
地	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概					
況					
特	派遣時期は7月上旬の予定。職場の公用語はロシア語。通訳が必要となる場合にはUJCスタッフが対応する。				
記					
事					
項					



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号(JA 224 - 18 - 4 - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	青少年活動			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 6ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省				
属	2) 配属機関名 (日本語) FUNBINAFIN		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地(サンドミンゴ特別区)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 2012年に設立され、ハイチ人により組織された団体で、経済的に困難な立場に置かれたハイチやドミニカの子どもたちへの支援を目的として活動するNGO団体。貧困により児童労働を強いられたり、学校に行けない子どもたちに、スポーツ大会を通じた教育支援や、他の団体に協力を要請して歯磨き教育等を実施してきた。支援対象の子どもの多くが貧困地区に住み、活動先の学校もその地区に隣接する。配属先人数は5名、年間予算は約10万円と極めて限られた人員・予算の中で、活動を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 当国は中南米最貧国とされる隣国ハイチから、出稼ぎのために流入するハイチ移民労働者が増加している。非正規移住の両親から生まれた子どもたちの中には、出生時の証明書が取得できず、当国の学校に入学できないこともあり、社会問題となっている。配属先は2016年より学校教育を開始し、そのような状況にある子どもたちを受け入れてきた。現在、1~3年生までの授業を行っており、主に言語(スペイン語、英語、フランス語)の授業や算数を指導、2018年からは4年生の授業を開校する予定。学校での授業を通して、基礎的な学力の指導の他に、子どもたちの表現力や豊かな人間性を育てるため、図工や美術、音楽といった教科を指導を希望しているが、予算・指導人材ともに不足しており、十分な指導ができておらず、今回の要請に至った。配属先は貧困地域に囲まれた治安が不安定な場所にあるため、男性ボランティアを要請する。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 図工、折り紙、造形遊びといった授業を子どもたちに実施する。 2. 不定期で保護者を授業に招いて、親子で学習体験を計画・実施する。 3. ピアノまたはギターが弾ける場合は、その楽器を使って歌の授業をすることも望まれている。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、イス、楽器(ピアノ、ギター)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員:3名(うち2名は教育大学学生)、20代、指導経験1年程度 児童:約50名※約6割がハイチ人を親にもつ		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資	・ 免許/資格等 () 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 (男性) 備考:安全面の配慮		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
件	・ 経歴 (実務経験) (2年以上) 備考:指導する立場となるため		現職教員特別参加制度		
等	・ 途上国滞在経験		<input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18~35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概況	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	活動先の学校は十分な環境が整っていないが、子どもたちへの教育の必要性を理解し、粘り強く活動する方を求める。 派遣時期は2019年9月末から6か月を予定。				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号 (Na 224 - 18 - 4 - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input checked="" type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	青少年活動			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				
属	2) 配属機関名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地 (サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地 (サンドミンゴ特別区)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 同配属先は、様々な活動を通じて日系人の結束を図り、日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことなどを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に4校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行うとともに、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種行事を行っている。予算は、父母から徴収する学費等。これまでJICAは日本語教育・高齢者対策支援に携わるボランティアの派遣(NSV・NJV)、日本語学校現地教師に係る助成などの支援を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 現在、6～18歳までの日系人の生徒約60名が日本語学校に通っており、現地教師5名、アシスタント3名体制で授業を運営している。任国の日系社会は混血が進み、日常生活での日本語使用頻度の低下、日本語を指導できる教師不足が深刻な問題となっており、現在、青年ボランティア2名が首都校及び地方校での日本語指導を精力的に行っている。また、日本語指導の充実に向けて、現地教師やアシスタントと研修会を実施しており、互いに日本語を学び合う意欲も高い。日本語の授業の他に、運動会や盆踊りなどの行事運営支援や、日本のよき伝統や習慣、道徳面を生徒に伝えることにより、日系人としてのアイデンティティを保持していくことも期待されている。 以上のように、配属先はボランティアとの協働により、引き続き若い世代への日本語及び日本文化の継承を目指して本件が要請された。				
請	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.音楽やダンス、折り紙といった文化的な学習支援を行う。 2.現地教師や父母会と連携して、運動会、学習発表会、盆踊り、移住学習等のイベントの準備・実施を行う。 3.首都校において、子どもたちに日本語(初級レベル)や日本文化に関する授業を直接行う。(毎週土曜日) 4.地方校を巡回し授業を行う。(任国にある移住地の日本語学校3校を継続的に巡回する) 5.現地教師や日系人協会日本語学校運営部と協力して授業運営を行う。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 大太鼓、CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材:『にほんごドレミ』、『みんなの日本語』 独自教材:『こどものにほんご』				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サンドミンゴ校(首都)生徒約50名、各地方校生徒3～7名、生徒年齢6～18歳 日本語学校運営部長 40代女性 現地教師5名(内2名はネイティブ)、アシスタント3名 授業内容:ゼロ初級～初級が中心、読み書きからの指導を行う。 生徒の日本語レベル:N5レベル 6名、N4レベル 1名、N3レベル1名		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資	・ 免許/資格等 () 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
件	・ 経歴 () () 備考:		現職教員特別参加制度		
等	・		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地	気候 (熱帯モンスーン気候) 気温 (18～35 °C位)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
域	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概					
特	派遣時期は2019年7月下旬から7か月を予定。日本語及びスペイン語が活動言語となる。				
記					
事					
項					